



わかば

流山市立北部中学校
令和2年12月1日
生徒数 531名

『見守る目』を大切に!

校長 大館 昭彦

師走を迎えました。天気図にも寒気が多くみられるようになり、いよいよ冬本番が近づいてきているようです。マスクの着用やうがい・手洗いの励行など、新型コロナウイルス感染症の予防対策によって、インフルエンザ等の季節性疾病は例年になく少ない状況です。しかし気温の低下と共に、いわゆる胃腸炎や扁桃炎等の症状を訴える生徒が若干ですが出て参りました。これから更に空気が乾燥し、気温が低下してくると、罹患する生徒も増えてくるのではないかと心配しています。加湿器を活用したり、休み時間の度に換気をしたりと、保健委員会を中心に取り組んでおりますが、生徒たちの健康管理について、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、今年も残すところ1ヶ月となりました。本来2学期には多くの行事があり、北中生たちが全力で頑張り、輝く姿を保護者・地域の皆様方にご覧いただくと共に、たくさん応援していただけた大切な機会です。しかし、未だ新型コロナウイルス感染症は猛威を振るい、残念ながら感染された方々も日々増加傾向にあるため叶いません。そのような例年とは全く違う環境の中にあっても、少しずつ新しい日常を生み出す努力をし、自分たちの手で生活を改善している北部中の生徒たちです。

一人一人の生徒には、それぞれに違った表情があります。今年のように厳しい状況下であっても、いつも笑顔で頑張り抜いてくれた生徒たちですが、中には学校と違った表情を、ご家庭で、あるいは地域で見せていたのかもしれませんが、暮れには様々な事件・事故も起こりやすいとき。私たち大人もなんとなく気忙しくなるものです。

しかしそんな時だからこそ、より多くの目で生徒たちを観ていきたいと存じます。交通安全や健康管理はもとより、心の健康に至るまで、様々な視点から生徒たちを見守っていきたい。見守る目が多ければ多いほど、生徒たちのちょっとした変化にも気づけるものです。学期末、私たち教職員も引き続き細心の注意を払って指導して参りますが、保護者・地域の皆様にも見守りを続けていただき、何かお気づきのことがございましたら、どうか遠慮なくお声をかけていただきたいと存じます。

年末・年始はご家族が揃って過ごされることも多いかと思えます。ぜひ、家族の一員としての役割等も与えていただきながら、新しい年を迎えるにあたっての目標づくりなど、生徒一人一人が意欲を持って新しい年をスタートできますようお力添えいただければ幸いです。

結びとなりましたが、本年1年間、様々な面でご尽力賜りましたことに感謝申し上げますと共に、今後とも生徒たちならびに北部中学校に対しまして、変らぬご支援。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

